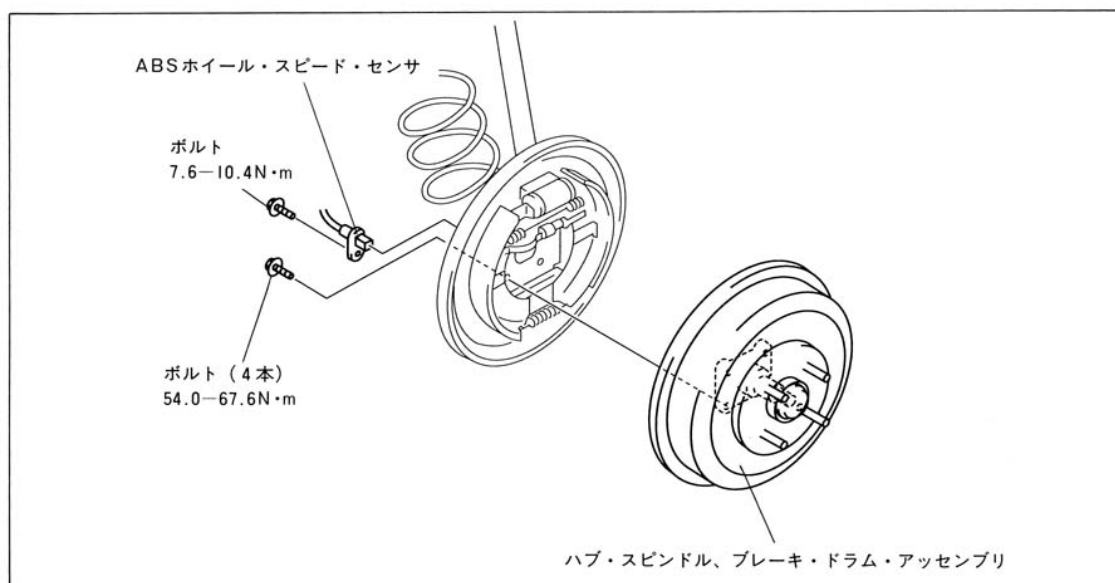


## マツダ デミオ リヤ・ブレーキ・ドラム整備作業上の留意点

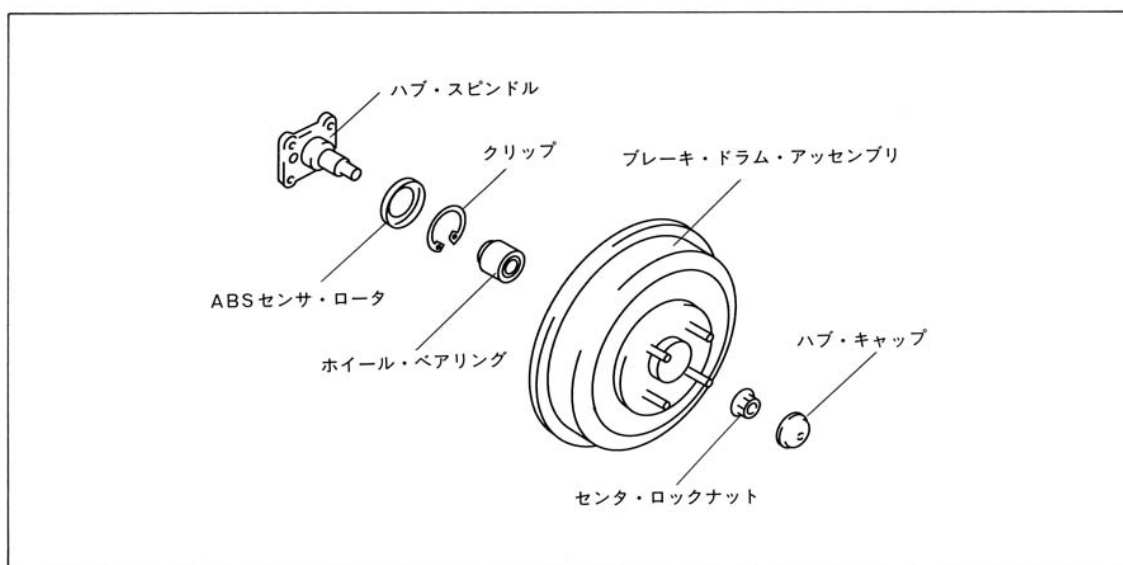
※新型マツダ・デミオのリヤ・ブレーキ・ドラムは、市場で頻繁に行われるブレーキ清掃やシュー等の部品交換作業時のベアリングへのゴミ混入防止およびプリロード調整作業省略を目的とし、下記イラストのような作業要領になっています。

車検や定期点検時にブレーキ・ドラムを取外す際は、センタ・ロックナットを緩めず、バック・プレート裏からスピンドルを固定しているボルト(4本)を外し、ドラムとスピンドルを一体で取外してください。

**注意:**ABS付車の場合、誤ってABSホイール・スピード・センサ・ハーネスを引っ張り、断線させる恐れがある。作業前にABSホイール・スピード・センサを取外し、ハーネスを引っ掛けない箇所にセンサを移しておく。



### 参考:ハブ・スピンドルとブレーキ・ドラム・アッセンブリの構成



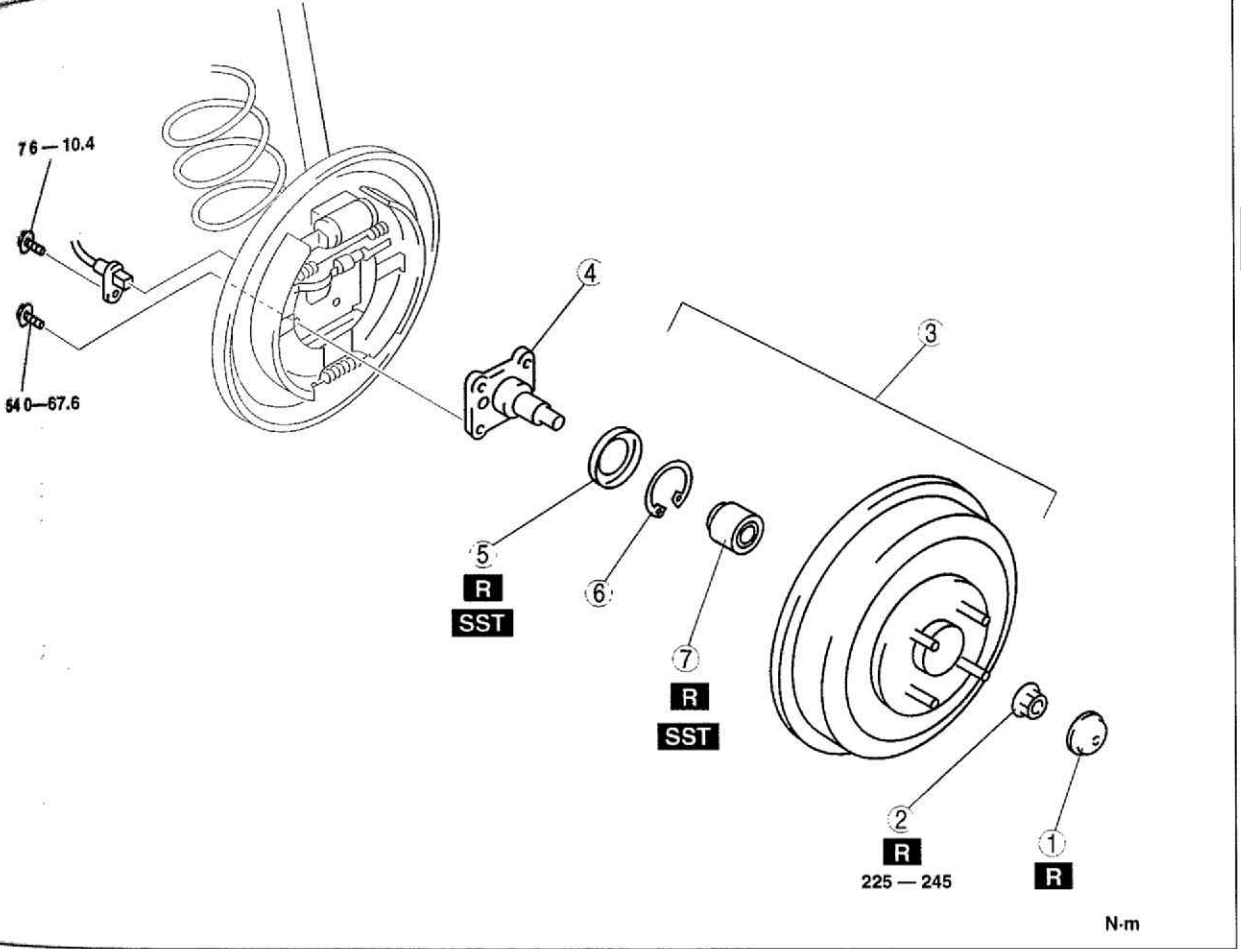
注)構成部品の取外し/取付けには、専用工具が必要な場合があります。(参照:MAZDA DEMIO 整備書)

## リヤ・アクスル

### ハブ・スピンドル 取外し/取付け

当部位の作業は、誤って ABS ホイール・スピード・センサ・ハーネスを引っ張り、断線させる恐れがある。作業前に ABS ホイール・スピード・センサ（ボデー側）を取外し、ハーネスを引っ掛けない箇所にセンサを移しておく。

指示手順で取外す。  
取外しと逆の手順で取付ける。



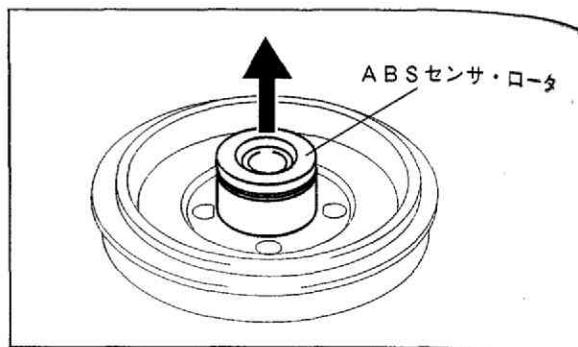
ハブ キャップ
ロックナット (参照：M-11 ロックナット取付け時の留意点)
ブレーキ・ドラム・アッセンブリ (参照：P-29 ブレーキ・ドラム・アッセンブリ取付け時の留意点)
ハブ・スピンドル

5	ABS センサ・ロータ (参照：M-10 ABS センサ・ロータ取外し時の留意点) (参照：M-11 ABS センサ・ロータ取付け時の留意点)
6	クリップ
7	ホイール・ベアリング (参照：M-10 ホイール・ベアリング取外し時の留意点) (参照：M-10 ホイール・ベアリング取付け時の留意点)

## リヤ・アクスル

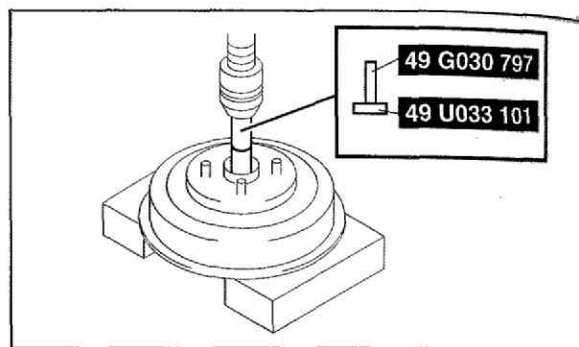
### □ ABS センサ・ロータ取外し時の留意点

1. マイナス・ドライバなどを使用して、ブレーキ・ドラムから ABS センサ・ロータを取外す。



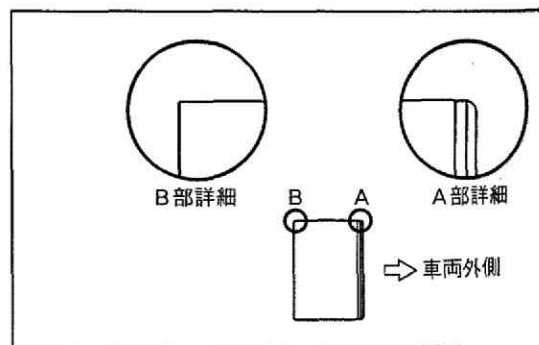
### □ ホイール・ベアリング取外し時の留意点

1. SST とプレスを使用して、ホイール・ベアリングを取外す。

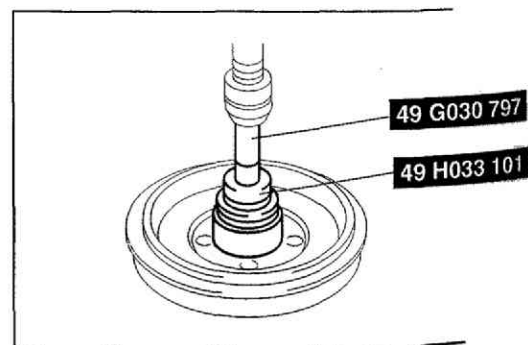


### □ ホイール・ベアリング取付け時の留意点

1. 図示のように、ホイール・ベアリングの向きを確認する。

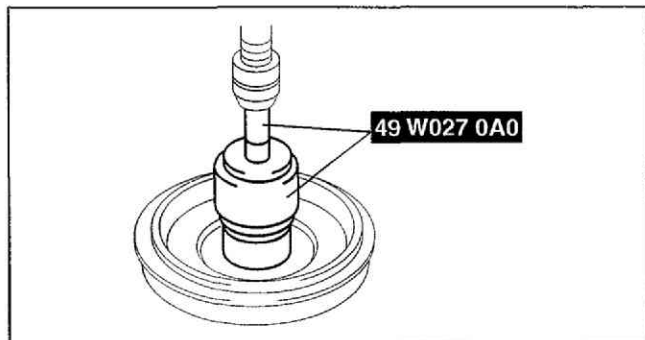


2. SST とプレスを使用して、ホイール・ベアリングを取付ける。



## リヤ・アクスル

ABS センサ・ロータ取付け時の留意点  
SST とプレスを使用して、新品の ABS セン  
ロータを圧入する。



### ロックナット取付け時の留意点

注意

ロックナットを手順通りに締付けないと、ホイール・ベアリングのローラがずれ、異音の原因になる場合がある。

ブレーキ ドラムを左に回転させながら、 $35 \sim 40 \text{ N} \cdot \text{m}$  で締付ける。

ブレーキ・ドラムを左に 10 回転以上回す。

ブレーキ・ドラムを左に回転させながら、 $225 \sim 245 \text{ N} \cdot \text{m}$  で締付ける。

ブレーキ・ドラムをゆっくり手でまわし、ホイール・ベアリングにゴリ感/異音がないか確認する。

## ■ リヤ・ブレーキ（ドラム） 取外し／取付け

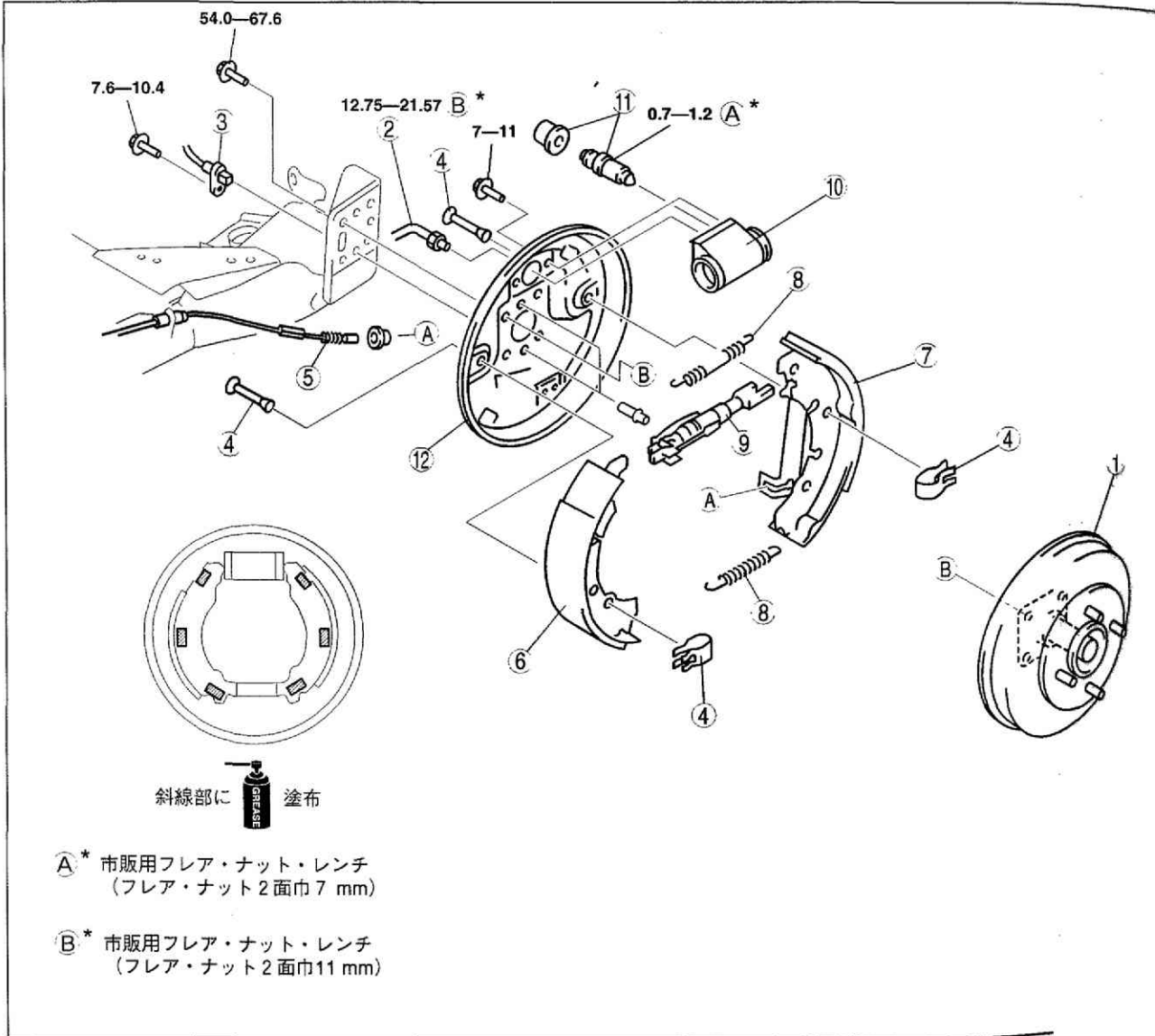
1. 図に示す手順で取外す。
2. 取外しと逆の手順で取付ける。
3. 取付け後、パーキング・ブレーキの調整を行い、以下の点検を行う。

- 不具合がある場合、調整する。

- (1) ブレーキ・ペダルを数回踏込んだ後、引きずりのないことを確認する。
- (2) ブレーキ・ペダルの踏み残り代点検
- (3) パーキング・ブレーキ・レバー引き代点検

### 参考

- ブレーキ・ドラムとブレーキ・シューのすき間が過大な場合、オート・アジャスタ機能が正常に作動しない恐れがある。ブレーキ・ドラム、ブレーキ・シューを取外した場合、すき間を確認し、必要であればアジャスタを回転させて調整を行う。



1	ハブ・ナックル、ブレーキ・ドラム・アッセンブリ
2	ブレーキ・パイプ
3	ABS ホイール・スピード・センサ
4	ホールド・ピン、ホールド・スプリング
5	パーキング・ブレーキ・ケーブル
6	リーディング・シュー
7	トレーリング・シュー

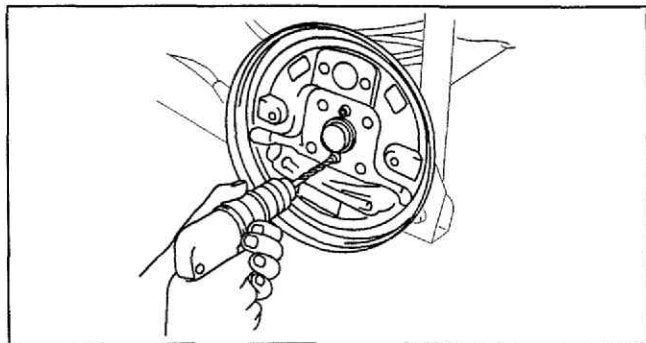
8	シュー・リターン・スプリング
9	アジャスタ
10	ホイール・シリンダ
11	ブリーダ・キャップ、ブリーダ
12	バック・プレート (参照：P-27 バック・プレート取外し時の作業) (参照：P-27 バック・プレート取付け時の作業)

## ブレーキ装置

### バックプレート取外し時の留意点

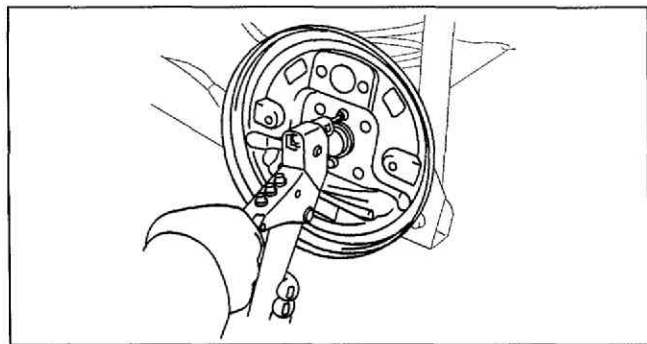
金属粉により目を傷付ける恐れがあるため、ドリル使用時には保護眼鏡を着用する。

ドリルを使用し、バック・プレートを取付けて  
リハットのカシメを除去する。  
バック プレートを取外す。



### バックプレート取付け時の留意点

リボタ（市販品）を使用し、バック・プレートをトーション・ビームに取付ける。



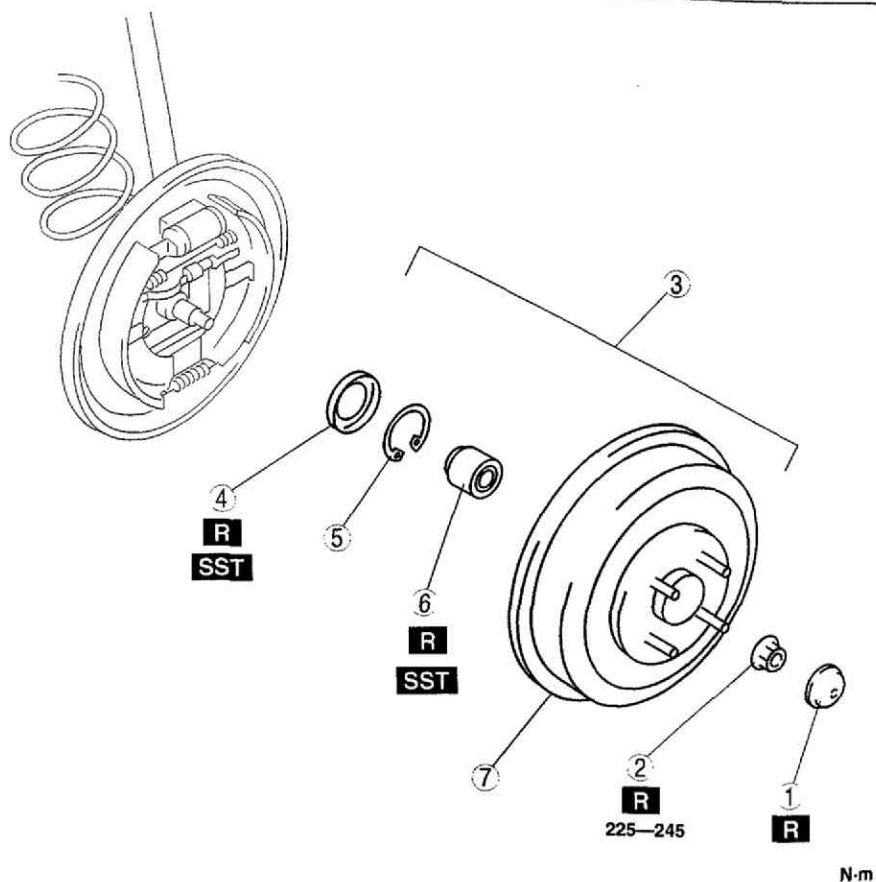
## ブレーキ装置

### ■ ブレーキ・ドラム交換

1. 図に示す手順で取外す。
2. 取外しと逆の手順で取付ける。
3. 取付け後、パーキング・ブレーキの調整を行い、以下の点検を行う。
  - 不具合がある場合、調整する。
  - (1) ブレーキ・ペダルを数回踏込んだ後、引きずりのないことを確認する。
  - (2) ブレーキ・ペダルの踏み残り代点検
  - (3) パーキング・ブレーキ・レバー引き代点検

#### 参考

- ブレーキ・ドラムとブレーキ・シューのすき間が過大な場合、オート・アジャスタ機能が正常に作動しない恐れがある。ブレーキ・ドラム、ブレーキ・シューを取外した場合、すき間を確認し、必要であればアジャスタを回転させて調整を行う。



1	ハブ・キャップ
2	ロックナット (参照：M-9 ハブ・スピンドル取外し/取付け)
3	ブレーキ・ドラム・アッセンブリ (参照：P-29 ブレーキ・ドラム・アッセンブリ取付け時の留意点)

4	ABS センサ・ロータ (参照：M-9 ハブ・スピンドル取外し/取付け)
5	クリップ
6	ホイール・ベアリング (参照：M-9 ハブ・スピンドル取外し/取付け)
7	ブレーキ・ドラム

## ブレーキ装置

### ドラム・アッセンブリ取付け時の留意点

ホイール・ベアリングが損傷する恐れがあるため、ブレーキ・ドラム・アッセンブリを無理にハブ・ス  
テールに取付けない。

ブレーキ・ドラム・アッセンブリの中央付近を  
ヘアリングのセンタを出しながら徐々  
ブレーキ・ドラム・アッセンブリをハブ・ス  
テールに取付ける。

